**減量計画書・処理実績報告書の記載についての留意事項**

☆　記載方法について

　(1)「実績」と「計画」

　 　・**「実績」**は、作成年度の**前年度**４月～３月までの１年間の排出量を記載してください。

※エクセルファイルの様式を使用した場合は、自動計算により一部入力の手間が省けます。

　 　・**「計画」**は、作成年度の４月～３月までの１年間で見込まれる発生量を記載してください。

※エクセルファイルの様式を使用しても**自動計算はされません。直接入力してください。**

　　 ・上記数量を入力した場合は、「回収業者」欄に業者名を記入してください。

　(2)再利用（リサイクル）対象物について

　　 　ア　古紙回収

　　　 　「OA紙」：コピー用紙

　　　 　「雑誌、その他」：雑誌、カタログ類

　　　 　 「シュレッダーくず、紙くず」：シュレッダーくず、封筒、メモ用紙

　　 　イ　飲料容器

　　　 ペットボトルについては、**混合排出ではない場合は「産業廃棄物」となりますので記載不要**です。

　　 　ウ　その他

**環境事業公社資源化紙ごみ**

紙くず等から固形燃料を作るための工場へ排出しているものです。

古紙回収の「紙くず」とは異なります。

**環境事業公社資源化生ごみ**

食べ残しや調理残さ等の生ごみをリサイクルするために排出しているものが該当します。

　　　 上記(ウ)については、**「伝票収集」による別契約**をしている場合が対象となります。

（**「事業用プリペイド袋」で排出されている場合は対象外**になりますので、「**※一般（廃棄）ごみ(B)」の欄に記載**をお願いします。）

　　　　 **生ごみを自己処理**している場合は、記載例を参考に空欄に記入してください。

　 (3)一般（廃棄）ごみについて

　　 ・「※一般（廃棄）ごみ（B）」記載の際は、**「通常　比重0.135」「生ごみが多い　比重0.2」「紙が多い　比重0.12」**「該当なし」から選択して空欄（セル）を埋めて(手書きの場合は記入)ください。

・備考欄については、報告事項の補足や今後の取組予定等について記載してください。